

## 他社勤務

- ・ 光学とは無縁だったから入社したAVメーカー  
時代要請からホームビデオカメラを企画

## 運命的出来事 入社後3年目頃（1982年？）

- ・ 設計製図中に背伸び  
ガラス張りの部長室に白髪の来客（思わず隠れる）
- ・ 残業中に部長より呼び出され、来客との関係を聞かれる  
問われて家業を告白

**！ 運命を悟る！**

1

# 後継者研修

## 中小企業大学校

- ・ 1983年10月～ 第4期 後継者研修

## 見るもの聞くものが初物で新鮮

- ・ 理系のような正解が無い世界に戸惑う  
覚えきれぬが、目次は出来た

## 同じ境遇の仲間との出会い

- ・ 従前の友人とは異なる刺激で一杯

## 研修終了後

- ・ OB会の設立に参画し輪が広がる  
時には心の支えに

2

# 父が急逝、承継時の苦労 1

## 対外

- ・ 49日以降、金融機関、得意先の方々の訪問相次ぐ  
?? 気遣いの訪問?? 否、面接!
- ・ 債務の連帯個人保証、捺印の恐怖  
そんなの聞いてねえよ
- ・ FollowerからLeaderへ  
隠れ蓑の無い恐怖

3

# 父が急逝、承継時の苦労 2

## 社内と個人

- ・ 人生の先輩後輩と役職の上下関係  
得意先正門付近での運転交代
- ・ 一銭にもならぬ自社株、相続税支払で借金  
融資いただいた銀行に感謝!
- ・ メリハリ生活で返済  
我が家にブランド物無し。妻に感謝!

4

## 息子も自社とは無縁の会社に入り、2年4ヶ月

- ・ 自己経験からすると、そろそろ…
- ・ 仕事が面白くなり、より責任ある仕事を与えられる時期
- ・ 迷惑を最小限にする上でも、そろそろ…

## 父親と息子、会話する事自体が面映いもの

- ・ 以心伝心だけに頼るのは無責任
- ・ 私には思い切る環境が必要
- ・ 2010年8月、非日常の場を求め、セブ島でのダイビング・ライセンス取得へ誘う



# 会社を託す話 2

## 「腹を括って欲しい」と願う話

- ・ 自分から腹を括り話す
- ・ やり甲斐、苦しみ、リスクとリターン、自分の経験と思いを、見栄を張らずに生々しく

## 3～4ヶ月後に自社承継承諾の答えを貰う

- ・ 嬉しい気持ち
- ・ 苦しい決断をさせたという済まない気持ち
- ・ 自社の魅力向上への重責を感じる  
(継ぎたいと思える会社にせねば！)

## 2011.12 自社に入社

- ・ 製造業の本丸は製造現場
- ・ 3工場を巡る製造現場実習で秋田へ
- ・ 他社経験を含め、「もの作りは現場が大事」と知る、技術系の息子で助かった

## 技術だけで会社経営は出来ない

- ・ 2012.10 中小企業大学校経営後継者研修へ派遣  
私が4期、息子が33期と、私の後輩に

## 終講後

- ・ 息子の卒論に沿い、光学設計のイロハ習得を主目的として、  
2013.08～技術開発に配属（秋田）
- ・ 私と同じ事をするのでは無く、今を基盤として、  
新しい「もの作り」を日本で築いて欲しい

# 自身 → 後継者

## 後継者とのコミュニケーション

- ・ 見栄を張るなど良い事ばかりを強調しない  
「悪い事ばかりを隠さず話す」位で丁度良い
- ・ 『自分が何を言ったかでは無く、  
相手がどの様に解釈したかが大事』
- ・ 以心伝心を過信しない

## 息子に会社を継がせる覚悟

- ・ 人の「器」は形も大きさも様々、会社存続を前提に、  
少しずつ自分の形を作って行って欲しい

**協力します、楽隠居を目指して！**

# 会社概要（略歴）

会社名	三共光学工業（株）
本社	東京
工場	秋田県内に計3工場
事業内容	光学用レンズの製造
従業員数	363名（2013年8月時点）
1929年	創業
1949年	6月22日、法人化
1967年	秋田県誘致企業として仙南工場開設
1973年	仙北工場開設
1993年	本社工場閉鎖 秋田県へ集約
1998年	太田工場開設
2004年	大森工場新棟増設
2008年	太田工場新棟増設
2008年	元気なモノ作り中小企業300社選定（中小企業庁）
2013年	美郷町立 旧金沢小学校へ入居

